

平成30年1月8日

神奈川県柔道連盟
5地区5団体
事務局御中

神奈川県柔道連盟
大会事業部
部長 西川 直好

日頃から当連盟の活動にご理解ご協力を頂きありがとうございます。
全日本柔道連盟より今年度の全日本柔道選手権の大会要綱が届きました。
2018年1月21日に開催される神奈川県柔道選手権大会兼神奈川県女子柔道選手権大会の審判規定を全日本選手権審判規定に準ずることとします。以下の審判規定で試合を行いますので、出場者に周知していただきますようお願い申し上げます。

審判規定

- 1) 国際柔道連盟試合審判規定(2018-2020)で行う。
- 2) 試合時間は男女とも4分とする。
- 3) スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」が2つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は20秒で「一本」、15秒以上で「技あり」、10秒で「有効」とする。時間内に勝負が決しない場合は、ゴールデンスコア方式により延長戦を行い、必ず勝敗を決する。

直接若しくは累計による「反則負け」を除き、「指導」(1回、2回)の違いだけでは勝敗を決しない。「指導」は相手のスコアとはならない。

規定の試合時間が終了した時点で、試合両者にスコアがない場合、若しくはスコアが同等の場合、「指導」の有無にかかわらず、その試合はゴールデンスコアに突入する。

ゴールデンスコアに入る前の規定時間内に与えられたスコア、並びに罰則は引き続きスコアボードに反映される。

スコアが与えられた時点で、ゴールデンスコアは直ちに終了する。

3回目の「指導」が与えられた時点で「反則負け」となる。

(罰則等その他については国際柔道連盟試合審判規定2018-2020にて行う。)

※本大会については安全面に配慮し、試合場の広さは32畳とする。

以上